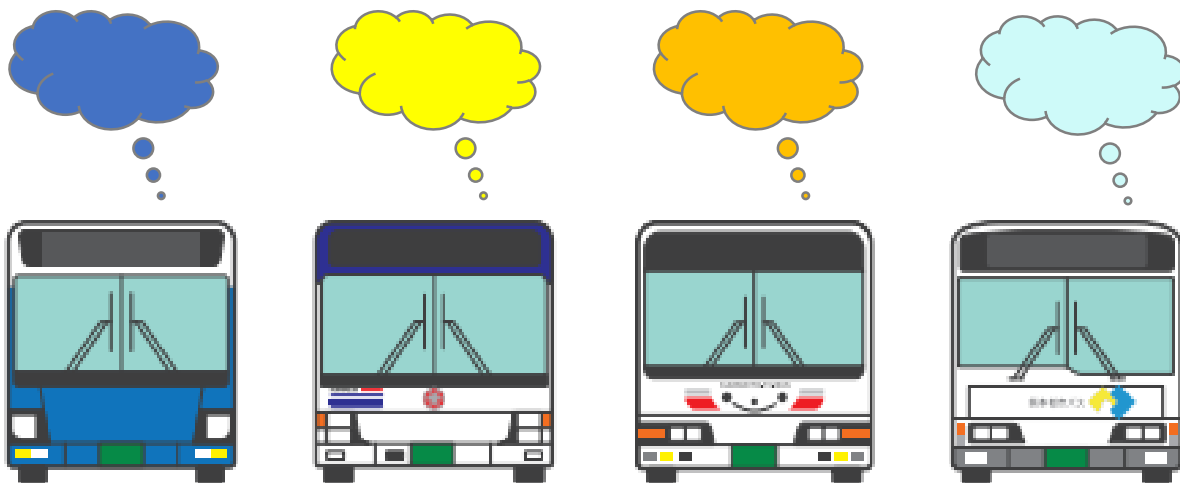


開発費20万円負担！

バス革命大賞
バスをもっと良くする
施策を募集します。



対象：高専、短大、大学、大学院に在籍する
学生個人またはグループ。

募集期間：2022年6月16日(木)～7月31日(日)

共同主催：熊本バス(株)・九州産交バス(株)・
産交バス(株)・熊本電気鉄道(株)・熊本都市バス(株)

問合せ先：[TEL:096-370-8215](tel:096-370-8215) 熊本バス(株)管理課

1. 趣旨

バス事業者と学生が連携し路線バスの利用促進に貢献する施策を共同で開発し実施していくことを目指します。

2. 流れ

応募に対しプレゼン等の審査を経て、最も優れた施策の提案を最優秀賞とします。

その後、主催者と最優秀賞受賞の学校（学生）側が共同で施策の実施に取り組みます。

※施策の共同開発にあたっては主催者側と選考された学校（学生）側の間で契約を結ぶ形になります。

3. 共同主催者・審査委員

熊本バス株式会社、九州産交バス株式会社、産交バス株式会社、熊本電気鉄道株式会社、熊本都市バス株式会社

4. 応募資格・条件

高専、短大、大学、大学院に在籍する学生個人またはグループ。※外国人留学生は、各審査において日本語対応が可能な方に限ります。応募は未発表の作品のみに限ります。交通費等の支給はありません。

5. 審査等

【募集内容】熊本の乗合バス事業の利用促進に繋がる施策案で、かつ開発費20万円以内に収まる内容の施策案。

以下の3つの項目からテーマを1つ選んで頂き、それについて具体的な施策案を1つ募集いたします。

項目① バスのイメージアップに繋がる施策

例：日本バス協会の公式動画「もしも、バスがなかったら」 動画制作（乗り方動画などでも可）、ポスター制作

項目② GTFS（オープンデータ <https://km.bus-vision.jp/kumamoto/view/opendataKuma.html>）を活用した施策

例：バスきたくまさん(<http://bus-kuma.jp/>) IT・ICTを活用したもの スマホアプリなど

項目③ 利用者の快適性向上のためのバスサービス全般

例：西武バス-乗り方・支払い方法を表現したピクトグラムを作成、バス車内・バス停でのサービスなど

★利用促進に繋がる提案であれば必ずしもテーマの型にはまる必要は無く、柔軟な施策を求めます。

【選考方法】①応募のあった提案内容について、1次審査（書類審査）を行います。

★募集期間6月中旬～7月末日まで（**提出期限：7月末日**）

★提出物 応募用紙と施策案資料（2次審査でも使用可能なPowerPoint作成の資料など。）

[応募用紙のダウンロードはこちら](#) ※施策案資料には想定される開発費も記載して下さい。

Mail;kanrika@kuma-bus.co.jp ←アドレス宛に提出して下さい。

※動画など容量が大きい場合は別途相談して下さい。

②1次審査を通過した場合、2次審査を行います。

2次審査は、プレゼンテーション形式審査（オンラインで審査予定）、プレゼン10分質疑5分

6. スケジュール（予定）

8月上旬 1次審査結果報告。

8月下旬 2次審査（プレゼンテーション形式審査）/結果報告。

9月上旬 施策の共同開発開始。

★今年度中に施策案の実施。※実施前後に各社HPでの宣伝、報道機関へのプレスリリースなども行う予定です。

7. 賞

最優秀賞1点

最優秀賞を受賞された方（団体等）には共同開発費として**20万円**を負担致します。

※審査の結果、入賞該当作品がなし、となる場合があります。

8. 問い合わせ先

熊本バス株式会社 管理課 TEL096-370-8215 担当：川元

※募集内容・応募方法・スケジュール等についての問い合わせなどはお気軽にお問合せください。

バス革命大賞 応募用紙

○学校名

○グループ名（もしくは代表者名）

○選択したテーマ

1. バスのイメージアップに繋がる施策
2. GTFS(オープンデータ)・IT・ICTを活用した施策
3. 利用者の快適性・利便性向上のためのバスサービス

○タイトル

○ターゲット

○具体的な実施内容

○アピールポイント・期待される効果

○連絡先（代表者氏名・住所・電話番号・E-mail）

バス革命大賞 応募用紙(記入例)

○学校名

○○大学

○グループ名（もしくは代表者名）

公共交通研究会

○選択したテーマ

1. バスのイメージアップに繋がる施策
2. GTFS(オープンデータ)・IT・ICTを活用した施策
3. 利用者の快適性・利便性向上のためのバスサービス

1

○タイトル

BMI活動

○ターゲット

熊本市内に通学する学生など

○具体的な実施内容

B(バスの)M(未来のために)I(今できること)を合言葉として、バス事業者と利用者が手を取り合って、公共交通のひとつであるバスを未来に残していくために今できることをやってみようという提案です。具体的な活動内容としては、夏休みなどにバス事業者と学生が共同でバス停周辺の清掃活動を行うというものです。

○アピールポイント・期待される効果

バス停周辺での清掃活動によって、バス事業者のイメージアップに繋がります。バスを利用する人々に快適な環境を提供することができたり、情報交換をする機会が生まれ、普段バスを利用する人、しない人に関わらず、事業者に求めるニーズを把握したりすることで路線バスの活性化にも繋がるのではないかと思います。

○連絡先（代表者氏名・住所・電話番号・E-mail）

氏名 熊本 太郎
住所 〒862-0947 熊本市東区画図町重富600
TEL 096-370-8215
E-mail kanrika@kuma-bus.co.jp